

山形市ウォーキングマップ

24

スタート

やまであらばしょうきねんかん

1 山寺芭蕉記念館

俳人松尾芭蕉の「奥の細道」行脚での山寺来訪を記念し建てられた資料館。芭蕉の遺墨や蕉門の墨蹟等を中心に展示しています。



2 立谷川河川公園

山寺地区を流れる立谷川のほとりにある公園です。敷地内には「日本一の芋煮会」の主役、鍋太郎があります。直径はなんと6m! 1992年から2017年まで活躍しました。



3 対面石

慈覚大師が山寺を開くにあたり、この地方を支配していた狩人磐司磐三郎と大師がこの大石の上で対面し仏道を広める根拠地を求めたと伝えられています。この大石に、左手をあてて願いをこめれば、良いことに対面できるともいわれています。



言わずと知れた霊場、山寺。その門前町を中心としたウォーキングマップです。距離は短めですがコースの途中には階段があるので体力作りにぴったりです。足腰を鍛えたら立石寺奥之院への参拝も挑戦しましょう!



○注意ポイント!

左手に見える橋を渡ります。そのまま空き地をまっすぐ進み、竹林の中の坂を上ります。足元が悪いのでお気を付けください。



○注意ポイント!

猿食害防止のため電気柵が設置された農道です。通り抜けの際は、芦沢電気柵組合が設置した看板の注意書きに従ってください。



やまであらばしょうきねんかん

山寺芭蕉記念館

やまであらばしょうきねんかん

6 山寺駅転車台

山形～山寺間を走る蒸気機関車の方向を転換する装置です。1933～1968年頃まで使われていました。「公益社団法人土木学会選奨土木遺産」にも選ばれています。



5 立石寺本坊

宗教的な祭事や行事などを行う山寺立石寺の中心をなす建物です。背後の山々を取り込んだ美しい借景庭園があります。



4 立石寺根本中堂

日本最古のブナ建築として国の重要文化財に指定されています。堂内には1200年間絶えず燃え続ける「不滅の法灯」やお体をなでて参拝すると願いが叶うという布袋尊が安置されています。

